会議録

会議の名称		第4回(仮称)みどりの南小学校、みどりの南中学校
		開校準備委員会
開催日時		令和4年11月2日(金) 開会 18:30 閉会 19:20
開催場所		つくば市役所2階 防災会議室
事務局(担当課)		教育局 学務課
	委員	井上拳吾、谷池真彦、木之内富美代、岡村直之
出		別府孝泰、松本智加、関美智子、谷山友香
席者	事務局	教育施設課係長草間匡人、学び推進課指導主事原野智子 学務課課長下田裕久、学務課課長補佐川又文江 学務課係長中山美希、学務課主任工藤麻貴 学務課主任篠原周平、学務課主事白土直也
公開・非公開の別		■公開 □非公開 □一部公開 傍聴者数 0 人
非公開の場合はその理由		
議題		(1) 校名案アンケートの結果及び選定について (2) 校章案デザイン募集及び制作について
会議録署名人		確定年月日 年 月 日
会 1 開 会 2 議事 (1)校名案アンケートの結果及び選定について 次 (2)校章案デザイン募集及び制作について 第 名の他 4 閉会		

<審議内容>

1 開会

事務局:ただいまから第4回(仮称)みどりの南小学校、みどりの南中学校開校 準備委員会を開催いたします。議事に入ります前にお願いをいたします。 本日の委員会は、AIにより議事の文字起こしを自動で行うシステムを使用 しております。このため、大変お手数ですが、ご発言の際は必ずマイクを ご使用くださいますようお願いいたします。マイクの下のスイッチを押し ていただき、マイク中央部のランプが青く点灯しましたら使用できますの で、よろしくお願いいたします。それではこれより議事に入りたいと思い ます。議事の進行につきましては、委員長にお願いしたいと思います。

委員長:よろしくお願いいたします。それでは、会議を進行させていただきま す。傍聴の方はいらっしゃいますか。

事務局:傍聴人はいません。

委員長:傍聴人はいらっしゃらないようなので議事に入りたいと思います。本 日の議事は、校名案の公募結果及びアンケート詳細、校章案の公募になり ます。まず配布している文書について、それぞれご説明いただきたいと思 います。

事務局:はい、事務局です。はい。資料の説明をさせていただきたいと思います。1枚めくりまして、資料1の方から説明させていただきます。まず、資料1は校名案、校章案の選定スケジュール案の方になっています。本日 11月2日、第4回委員会で校名案の決定及び校章案の選定方法の検討、決定をしていきたいと思っています。で、その次に11月中旬から1月上旬頃に校章案の公募の実施を予定しています。こちらは学校の冬休み期間を含んだ公募期間の方になっています。続きまして資料2の説明をいたします。こちらは校名案のアンケート結果の方になっています。内容としては、回答者の内訳と、あと回答結果の方を載せてあります。続きまして、参考資料ということで、こちらは校章案デザイン応募用紙の方になっています。こちらの用紙は研究学園の校章案の公募の際に使用したものになっています。こちらなんですけども、見ていただくと研究学園の応募用紙には、右下のところに参考として、学園の森の校章が入っていますが、公募した際に、この校章に引っ張られたデザインも多々あったため、今回のみどりの

南の募集の際は、こちらの参考の校章はなしでもいいのかなと考えていま す。こちらについては委員会でご協議いただき、校章の参考はなしにする か、もしくは入れるとするのであれば、みどりの学園と谷田部南小学校の 校章を参考として入れていただくか、そのどちらかに決定していただきた いと思います。前回の委員会の続きとして、校章案の公募方法についての 確認なんですが、児童生徒さんは基本的に紙で提出していただき、保護者 さん及び通学区域内の在住者の方は提出方法としましては、郵送で提出し ていただくか、または電子申請で提出していただきたいと考えています。 児童生徒さんには、1人1枚紙を配付させていただき、それ以外の方につ いては、つくば市のホームページから様式をダウンロードしていただき、 提出していただく形を想定しています。本日の議事の流れになるんですけ ども、まず1番目として、校名アンケートの結果及び選定についてという ことで、資料2の方を参考にしていただき校名案を委員会で最終選定をし ていただきたいと思っています。そちらの方決まりましたら、2番という ところで、校章案デザイン募集及び制作についてということで、こちらは 校章案アイディアの公募後、デザインの制作をどなたに依頼するかという ことを協議していきたいと思っています。方法としましてはまず、こちら の準備委員会の方、もしくは準備委員会の関係者の方に依頼する方法にな っています。次に校章案公募の時に、校章案デザインの協力者も同時に募 集する方法となっています。募集の仕方としては、先ほどの参考資料にあ った研究学園小中学校の応募用紙の下のところにチェックボックスの項目 があったんですけども、このように募集する形になるかなと思っています。 最後に事務局に校章案の作成は任せていただくという方法もあります。た だ、こちらとしては、みどりの南地区にできる新しい学校になるので、可 能であれば皆様や地域の方々に校章を作っていただきたいと考えていま す。ですので、まずは1つ目、2つ目の方法、もしくは両方で検討してい ただいて、どうしても制作者の方が見つからなかった場合に3つ目の方法 で考えていければいいのかなと思っています。資料の説明は以上になりま す。そうしましたら議事の進行を委員長お願いいたします。

- 委員長:ご説明ありがとうございました。それでは、校名案の結果及び選定について、校名案の最終選定について討議したいと思います。資料2をご覧いただいて、回答結果からみどりの南の漢字のやつが、票数が690ということで、2番目のみどりの南学園の477と比べても単独で、みどりの南の漢字が690、ひらがなと合わせて731なので、いかがですか。みどりの南の漢字を使った校名でよろしいですか。異議ありませんか。はい。それでは、新しい学校の最終的な校名案は、漢字のみどりの南小学校、中学校ということで決定したいと思います。ありがとうございました。議事の1番についてはこのような結果になりました。よろしいですか。
- 事務局:事務局です。はい。そうしましたら、委員会での最終選定は、みどりの南小学校、みどりの南中学校ということで承りました。この後、こちらの名前の方を、つくば市議会及び教育委員会の方で、上げて、それで最終決定となりますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。
- 委員長:それでは、2番目の校章案、デザイン募集及び作成についてです。募集の方法は先ほどもありましたけれども、子供は紙、それ以外の方々はホームページ等からダウンロード、電子的なものを使うということで前回話し合われましたので、方法についてはそれで構わないと思います。ここでは、デザインを誰に頼むかということですね。その方法について決定していきたいと思います。1番目の準備委員の関係者に依頼するというのがありますけども、これは当てがあったんでしたっけ。はい。ありますか。
- 委員:はい。今日は欠席しているんですけれども、委員会の中の委員のお父様 がですね、デザイン関係の仕事をされているということで、この学校の校

章の件をお話したところ、ぜひやらせていただきたいということで、そのお話をいただいております。はい。

委員長:ありがとうございます。そうなると、そこにお願いしてもいいですか。 どうでしょうね。2番目の方法もあるんですけど。たくさん集まっちゃっ た時にどうお断りするか。苦しむと思いますので、この委員の関係者で、 しかもこの対象地域にお住まいの方ということですので、人選には大きな 問題ないと思いますので、その方にお願いするという方向で調整をしてい きたいと思いますがいかがでしょうか。それでは、1番目の方法で、デザ イン作成依頼していきたいと思います。よろしいでしょうか。はい、事務 局も大丈夫ですか、これで。

事務局:事務局です。確認なんですけれども、今回デザインの募集及び制作については、準備委員の関係者に依頼するのみという形で、お1人の方にご依頼させていただく。それで、何点作っていただくとかは次回の委員会で決めていただくという形でよろしいですか。

委員長:はい、そのような形でお願いいたします。

事務局:はい、ありがとうございます。そうしましたら、制作については、準 備委員の関係者に依頼する方向で進めていきたいと思います。

委員長:もう1つは、校章案の募集用紙のことでしたっけ。

事務局:はい。応募用紙の右下のところに入っている参考として、みどりの南 と谷田部南小学校の校章を入れるか入れないかの方を協議していければと 思います。

委員長:それでは、ご意見をお願いいたします。

委員:先ほど事務局の方の方でおっしゃられたように、この校章、みどりの学園だったり谷田部小学校の校章を入れることによって、そこに引っ張られる子供たちも多いということは予想できますので、今回ここを外して、空欄で、子供たちの自由な発想の中で校章を募集した方がいいんじゃないか

なと私は思います。以上です。

- 委員長:はい、ありがとうございました。他にございますか。よろしいですか。 じゃあ、例は除いてもらって、自由な発想で考えられるように、応募用紙 の方は準備をお願いしたいと思います。
- 事務局:事務局です。かしこまりました。では、こちらの参考としての校章は 抜きにさせていただいて、もう1つ確認なんですけども、参考資料の一番 下にあるこのチェックボックスのところも外させていただいて、募集する という形でよろしいですか。
- 委員長:それでいいんですけど、ちょっと懸念されることは、これ単独の人に お願いしちゃって、懸念されることってないですか。大丈夫ですかね。も う最初からここを除いて、案だけ子供たちとか、保護者、地域の方からい ただいて、私たちが選んだ方にお願いするという方向で、委員会としては 大丈夫ですか。大丈夫。はい。それでは、一番下のこの3行とかは除いて いただいた形で、応募用紙を準備していただきたいと思います。
- 事務局:はい、事務局です。そうしましたら、何点か確認事項なんですけども、まずその委員の関係者の方なんですけども、ちょっと資料1の方をご覧になっていただきまして、今回、第4回委員会というところで11月2日で、公募の実施後、第5回は1月中旬頃を予定していますので、そのあとの1月下旬から2月中旬こちらの方で集まったアイディアの方を校舎のデザインとして、完成させていただくという形になるんですけども、こちらの予定としましては第5回委員会の中で、お1人の方に何点を作っていただくかというのと、例えば、どういうふうに作っていただくか。例えば研究学園の時だと、モチーフ等を指定して、このモチーフとした作品を1つ、これのモチーフとして作品1つという形でモチーフを指定して作ってもらったっていうこともありますし、香取台の方とかだと完全に自由で作っていただいたという経緯もあるので、そちらの方も次の委員会で検討していけ

ればと思います。

事務局:1人の方にお願いした時に、今後、資料1の中で、次の3月上旬のア ンケートっていうところ。ここの想定を一旦していただきたいのが、今回 はこの校章のデザインを皆さんに書いていただいて、部品取りのような形 をお願いするようになると思うんですけど、そのお願いされるデザイナー さんお1人に、その部品取りの中から仮に3つを作るよう話をした時に、 この1ヶ月の中で3つを作っていただけるかどうか。その次のアンケート をする時に、3つの中から選ぶっていう形にするのか、もしくはこの研究 学園の参考を見ていただくと、チェックボックスをつけておくと、お1人 出てくるのか、何人出てくるかはわからないんですけど、仮に2人出たと すると、既にお1人にお願いしていますので、合わせて3名の方がいらっ しゃる。そうすると、各人3個ずつお願いすると、9個が出てくる。その 9個という数が多い中からみなさんにアンケートをかけるのか、1人だけ で3つ作ってきてもらうのか。お1人の方に、3つじゃ駄目だから5個作 ってきてってお願いするのか。ただそれを1人の方の時間的な制約とかい ろんなことがあるので、5個を作れるかどうかっていう問題が出てきます ので、今後のそのアンケートをやる時の対象とする数として、今回の校名 を選んだみたいに、10 個近くの多くの中からみんなで選んで欲しいって皆 さんが思うのか、厳選した数少ない中でアンケートを取ろうかっていうこ とも影響してくるのかなと思います。その中で、お1人の方でいくってい うことにするのか、一応1人はいるけども、もうちょっといっぱい選ばせ るために、保護者の中から、協力してくれる方がいるかどうか、一応確認 してみるっていう選択肢もあるのかなと思います。

委員:質問があるんですが、他の開校準備委員で、このチェックボックスを作っていたかどうか、あとはその作った際に、何人ぐらい協力者がいたかどうかってのは把握されてますでしょうか。

- 事務局:はい、事務局です。香取台と研究学園の例で言いますと、香取台の方では保護者さんの方から2名の協力の申し出がありました。チェックボックスでですね。研究学園の方も同じく2名、チェックボックスを設けて協力してくれる方はいました。以上です。
- 委員長:はい。現状というか、参考例で、2つの学校の準備委員会の様子をお 伺いしましたが、依頼するデザイン関連の方がいる。それで、地域の方か らもご意見を聞いて、やってくれる人がいるかもしれない。複数名で取り 組むっていうことも可能かもしれないので、ご意見をいただいてもいいで すか。
- 委員:はい。複数のデザイナーがいた場合に、例えば3つずつデザインを作ってくるのか、それとも3人で共同作業みたいなことも想定されるのでしょうか。そういったことにもよると思うんですけれども、やっぱり人数いた方が、センスもいろいろ違うでしょうし、選ぶ対象も増えると思うので、いいのかなと私は思います。はい。その共同作業かどうかだけちょっと教えていただければと思います。
- 事務局:はい、事務局です。基本的に今までは、個別でお願いしてる形です。 お子さんとかから募集をしますよね。上がってきた資料を全部その方にお 渡しします。それで見てもらって、自分でイメージしたものを作ってもら う。それをこちらで3つお願いしますとか、5個お願いしますってお願い する形なので、これまでやってきた学森、みどりの含め全部の学校が校章 をお願いしたデザイナーさんは、多くてお二方なんですね。その方々については、それぞれ単独でお願いして、共同作業ではお願いしてないです。 働いている方ですので、専門でない方になると、仕事終わってからっていうことになる。何人かで集まってやるってことは時間的に作業が難しくなってくるのと、自分のイメージがあると思いますので、合わせていくのは ちょっと難しい部分もあるのかなっていう気はしますが、それは如何様で

もお願いの仕方だと思います。お一方は決定ですけど、残りの方がどれだ け出るかで、これからどうするかっていうことになると思います。

委員長:はい、お願いします。

委員:今ご説明いただいた件なんですけれども、お2人例えば協力者が出て、 例えば3点もしくは5点とお願いした時に3点あったとしてそこから何点 選んで、全体的にアンケートっていう方向に持っていたのかお聞きしてよ ろしいですか。

事務局:はい。基本的には決まった段階で公募を実施しますよね。その時に部 品も上がってきますし、やってくれる方が決まりますので、アンケートを やるときに、何点からやりますかっていう形をもう考えて、10点にしまし ょうということになれば、2人いれば、じゃあ5点ずつにしますかとか、 逆に何人いるのでお1人に2つずつそうすると、逆算で数が決まりますよ ね。それは皆さんでの話し合いだと思うので、特段それは何点でやりまし ょうっていう取り決めがあったわけではないので、話し合いをしていただ いて、数は決めていただいた形ですかね。基本的にデザインをお願いする 時に、作ってもらうのは、カラーと白黒を作っていただくしかないので。 そのなぜカラーと白黒かっていうと、カラー版になると、大体校舎につく とか、いろんなものに当てはまるんですけど、白黒版で作っていただくの は、校旗とか、封筒なんかも一色であればそういう形もあるので、両方作 っていただくような形になるので、仮に1人の方で3つだと、倍の6個で すよね。それで、今回、小学校と中学校ですので、研学は小と中で別々の ものを作ってもらっているんですね。モチーフ的なものは同じ感じなんで すけど。バックに線が入っているんですけど、小学校だと6本、中学校だ と3本という形にしたり、アルファベットが E と J という頭文字を取った ようにしてあるので、そこで1つを作る時に2つ作ることになるわけです よね。小と中で。それで1種類ですから。3つ作ってっていうと、倍の6

つ作っていただくような形になるので、その時間的なものと、その方のお 仕事の状況とかで、できる部分できない部分が出てきてしまうので、そう いうことを考えて、では何点作りますかって最初に決めちゃうのか、総数 を決めるのか、何人いるので、大変だから2個だけでも作ってきてもらえ ますかっていう、逆にこの人数計算かける方の総数を出していくかってい うことになると思うので、今お願いされているお一方のみの場合には、3 つ作っても来てもらうっていうだけも6個を作ってもらうしかないので、 大変なことになるかなと思います。ただ、単純に1つのデザインで部分的 な部分。今言ったように線を3本と6本だけ変えるっていうんであれば、 少なくなりますけども、それだけじゃなく、中を少し変えるってなると、 同じデザインの中でも2つ作る時間がかかりますので、そういうことも含 めて、考えるしかないのかなと思うんですけど。

委員長:小、中別にするとか、そういうこともここで決めればいいんですよね。 一緒にするとか。委員会の中で。

事務局:そうですね。ただ一緒にした場合にこの学校は小学校、この学校は中学校ってなりますけども、これはどっちの校章、小学校なの中学校のなのっていうことでわからなくなってしまう形になるかもしれないですね。1つの場合ですと。あと、その先のことを考えていただいて、今、制服ありますよね。みどりのにも。校章を付ける場合に、付けるのっていうのは制服は中学生以上ですので、仮に2つの学校で同じエンブレムを作ってくださいってなった時に、小、中って名前が入った場合には、中学生だけど、小って入っているような校章もつけるような形になってしまうと思うんですよね。付けるっていう形で、同じワッペンで校章であると、そういうことも考えていただくことになるかなと思います。その先の校章を作っていただいても、制服に付けなければ構いませんし、制服も作らないでみんなで考えて1年ぐらい話し合って、開校には間に合いませんけど、1年間話

し合って、作る、作らないとかをいろいろ決めていくんだってことであれば、それはまた別ですけど、そういったこともいろいろありますので、校章を付けるか付けないか。作るんだったら、2つだと中学校ってことがわかるような形にするかどうかっていうこともありますので、いろいろ含めて考えていただいた方がいいかなと思います。

委員長:はい、どうぞ。

委員:デザインの応募する時に、これ今1枠じゃないですか。一緒のマークかなと思って1つだけ描いてくる子もいると思うんですけれども、別だよっていうことをちょっと言ってあげた方がいいのかな。それをここで決めて、小学校と中学校を一緒にするよってことであれば1つでいいんですけども。そこから決めなきゃいけないということでしょうかね、きっとね。

事務局:こちらを出す時に鏡文みたいなものの中で、そちらに記入するか、説明文として書くかどうかですけども、今回はこのデザインを描いていただいたものがそっくりそのままになるわけじゃありませんよ。描いていただいたデザインから部品取りをしますって書いておけば、その辺はご理解いただいて、自由に書いてこられるかなと思います。

委員長:特段、小中一緒ですとか、別ですとか、そういうことは書かなくても、 イメージとかも応募してくれたもののイメージとか部品とか、そういった ものをチョイスして、デザインしてくれる方が、考えるっていうことなの で、応募用紙についてはそういじる必要はないかなって思いました。デザ イナーさんを複数名にするのか。そこだけかなと思います。という話を聞 いていると1人では何か苦しそうな感じがしてきました。今回のアンケー ト用紙にボランティアでやっていただける方を募集しますので、当然0な のか、それ以上なのかっていうことがありえますので、確実に1人きます よっていうことにもなりませんので、そこはやってみないとちょっとわか らないんですけどね。そうなると確実にやっていただける方はお1人いら っしゃるということで、出てきてくださるかどうかはちょっと不確定ですけれども、やはりチェックボックス付けておきますか。つけときますか。 はい。先ほどの、先ほどのはちょっと撤回して、チェックボックスを付けて、他にやってくださる方も募ってみたいと思います。はい。

事務局:はい、事務局です。そうしましたら準備委員の関係者の方に依頼する のと同時に、校章案公募の時に協力者も同時に募集するという形で進めて いきたいと思います。

委員長:では協議はこれで終了でよろしいんでしたっけ。

事務局:そうしましたら、校章案の応募用紙と、あとそれに付ける説明文等に関しては、この後、委員会が開催されるのが1月になってしまって、校章の公募の前に集まることがないので、それに関して、応募用紙などに関しては、一度委員の皆様にメール等で一度確認していただいてから、実施するという形でよろしいでしょうか。

委員長:はい、ありがとうございます。

事務局:議事の進行ありがとうございました。そうしましたら、その他というところで、この準備委員会で地域の方からご意見の方を募集していまして、今回またご意見の方が上がりましたので、ご紹介させていただきます。意見の方をそのまま紹介させていただきます。必ずしも新しいものを作ることはないのではないでしょうか。今現在、みどりの学園に通っているので、今着ているものがすべて無駄になってしまいます。もちろんそのままでもいいですよとおっしゃると思いますが、それは子供たちにとっても、とても失礼なことだと思います。あの子は新しいの、あの子は古いのとなる可能性もあり、親はそのままでもいいと思っていても、子供は新しいものが欲しいという状況もありますよね。それなら新しいものを作る意味とは。楽しそうに校章とか考えているようですが、転校させられるこちらは何も楽しくないですので、そのまま学園の校章でいいのではないでしょうか。

という意見がありました。制服、体操服についてなんですけれども、こち らは今後の委員会で協議検討の方を進めていきますので、その時の意見と して、ご参考していただければと思います。そうしましたら、次回の日程 なんですけども、予定としましては、1月の中旬頃の方を想定していまし て、1月19日の木曜日などが候補としてはあるんですけども。公募の方な んですけども、終わりの期間のところを、一応今の想定としては1月9日 が学校の冬休み終わりですので、その次の次の日、1月11日水曜日までを 校章の公募として予定しておりまして、そのまま一週間後の1月19日の木 曜日で想定をしているんですけども。とりあえず校章案の公募の終わりは 1月11日で、こちらの方はよろしいでしょうか。はい、ありがとうござい ます。他の委員の皆様も1月19日でよろしいでしょうか。ありがとうござ います。そうしましたら次回の日程は1月19日の木曜日。会場はこちらつ くば市役所で、時間の方も同じという形で、進めていければなと思います。 他に何かご質問はありますでしょうか。特にないようですので、それでは これで第4回(仮称)みどりの南小学校、みどりの南中学校の開校準備委 員会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

4 閉会